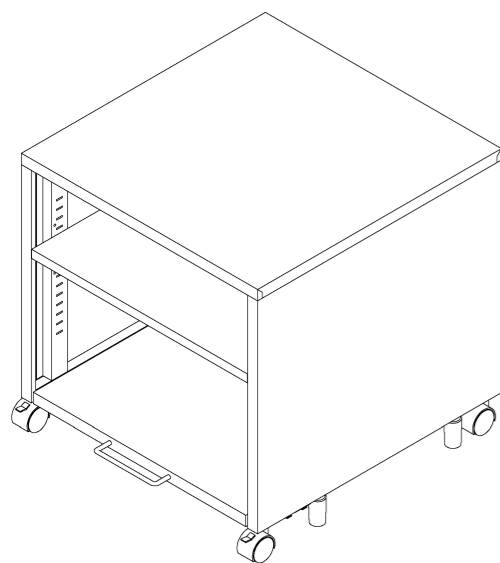




この度は、弊社製品をお買い求めいただきましてありがとうございました。  
 この製品は箱立式になっております。パッケージケースの中に下記の部品が入っていますので、確認の上、下記要領で組み立て下さい。  
 ご使用前に、製品の使い方と使用上の注意事項について書いた説明書をよくお読みになり、製品を永らくご使用いただくために、説明書を大切に保存し、正しくお使いください。

★用意していただくもの…… 手袋  
 (鋼製です。組立の際は必ず着用してください。)

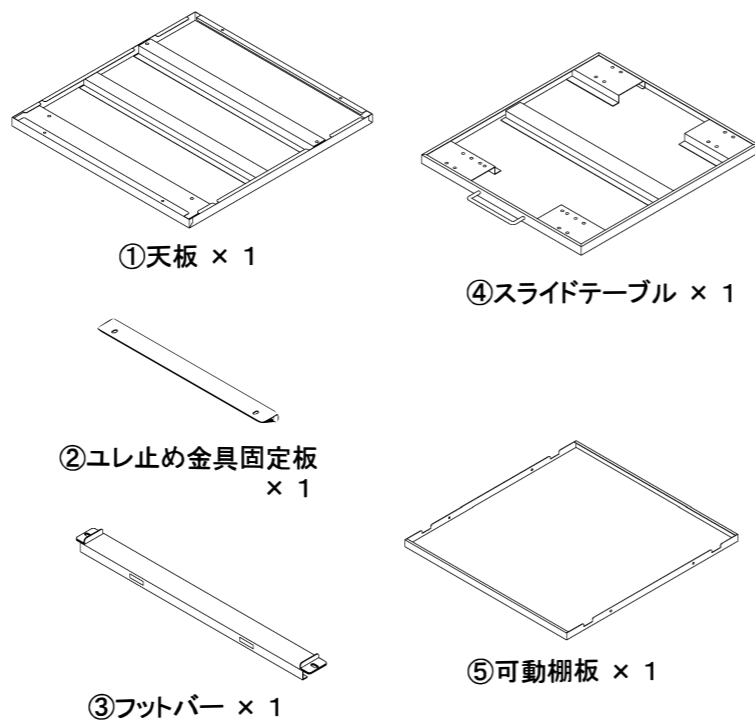
完成品



組立部品

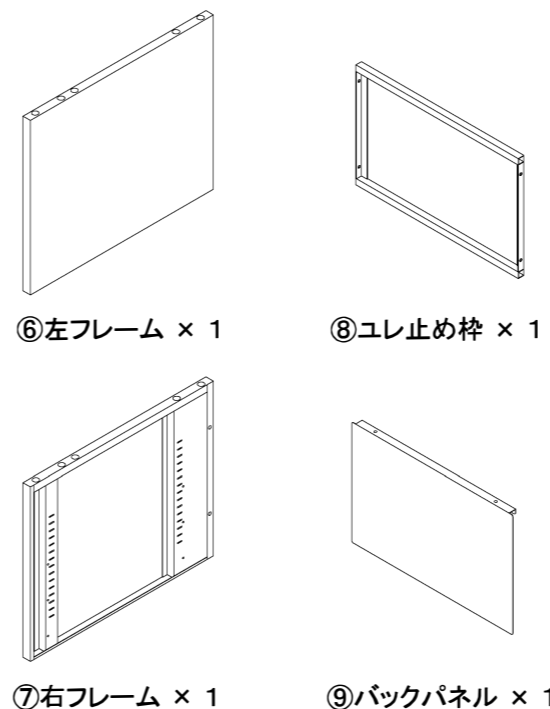
A梱包

※出荷時には①と②を組んで出荷しています。



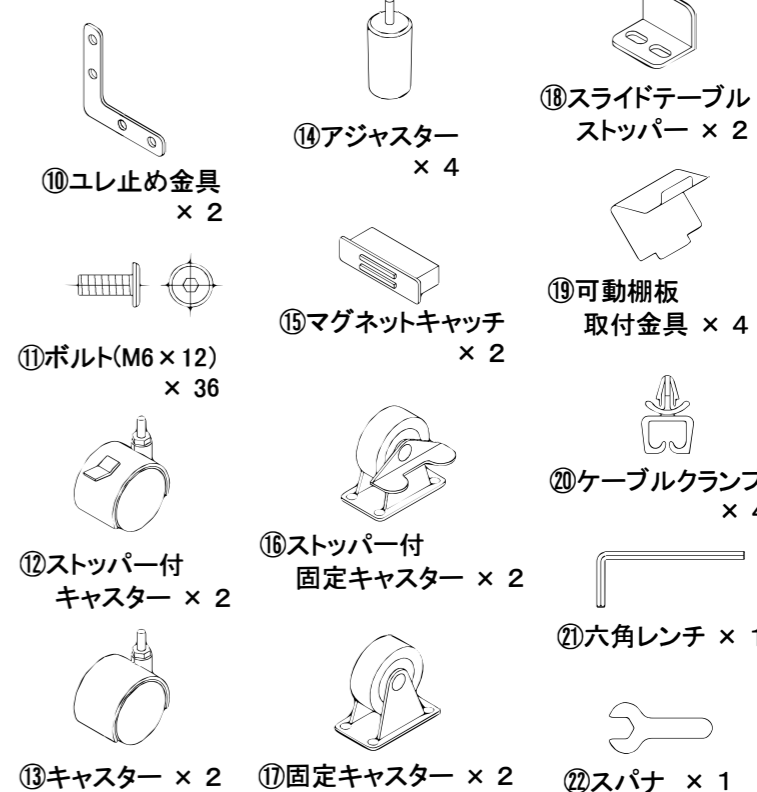
B梱包

※出荷時には⑧と⑨を組んで出荷しています。  
 組立時には⑧と⑨をバラしてください。



C梱包

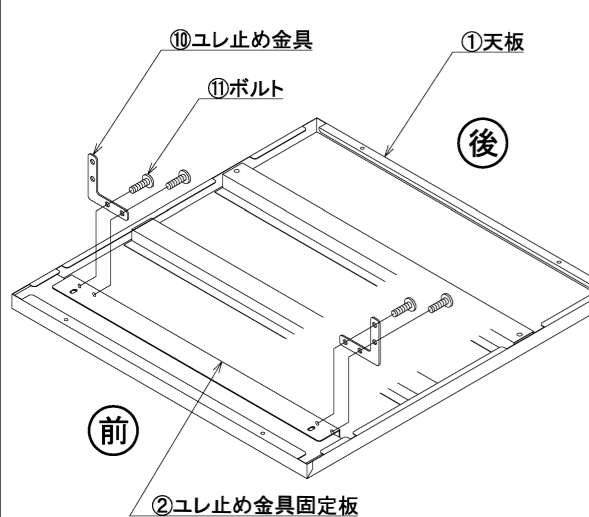
使用小部品



※部品の欠品や破損があった場合は、品番(LPS-115など)と上記の部品番号(①～㉒)と部品名(天板など)をお知らせください。

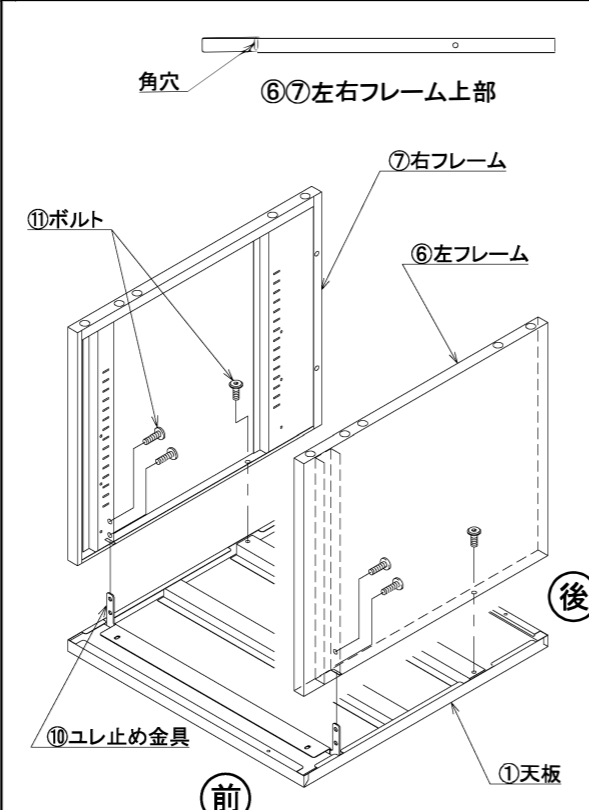
1 ヌレ止め金具固定板にユレ止め金具をボルトで取付けます。

ボルトは緩めに締めおき、あとで増し締めをします。  
 ヌレ止め金具固定板は天板に組んで出荷しています。  
 ヌレ止め金具固定板を留めているネジを緩めて下さい。  
 ヌレ止め金具に左右はありません。



※仮締め

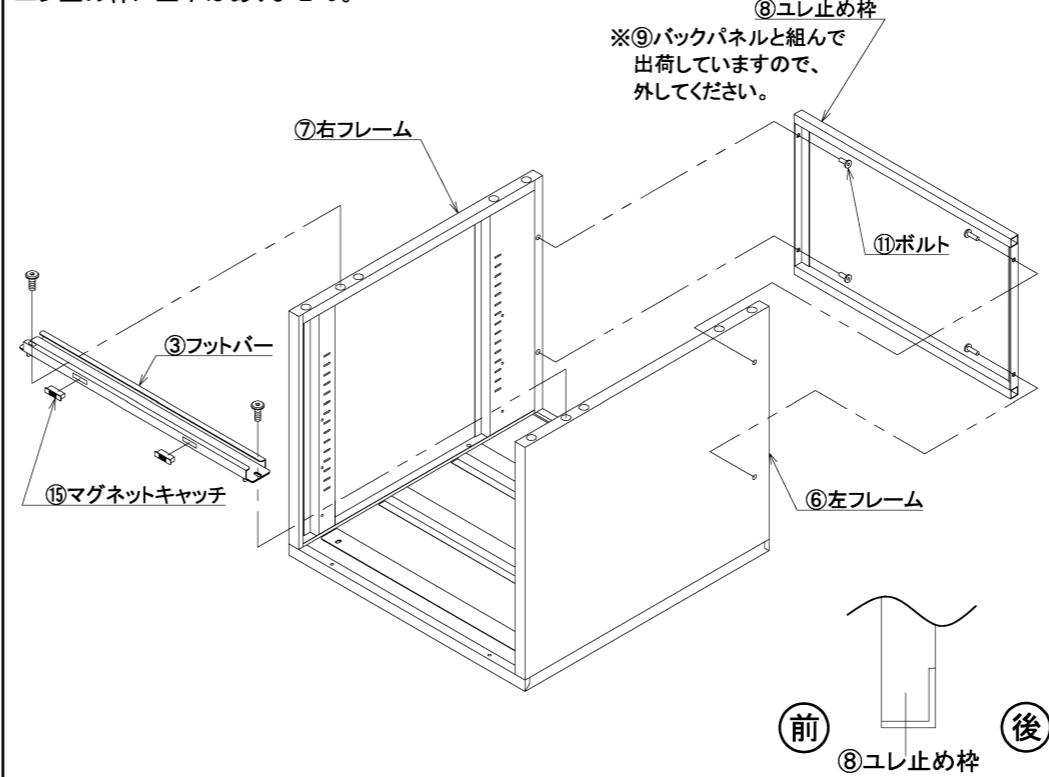
2 左右フレーム上部の角穴に①で取付けたユレ止め金具を通し、天板とユレ止め金具に左右フレームをボルトで取付けます。



※仮締め

3 左右フレームにユレ止め枠とフットバーをボルトで取付けます。  
 フットバーの角穴にはマグネットキャッチを取付けてください。  
 ここで緩めに締めていたボルトを増し締めします。

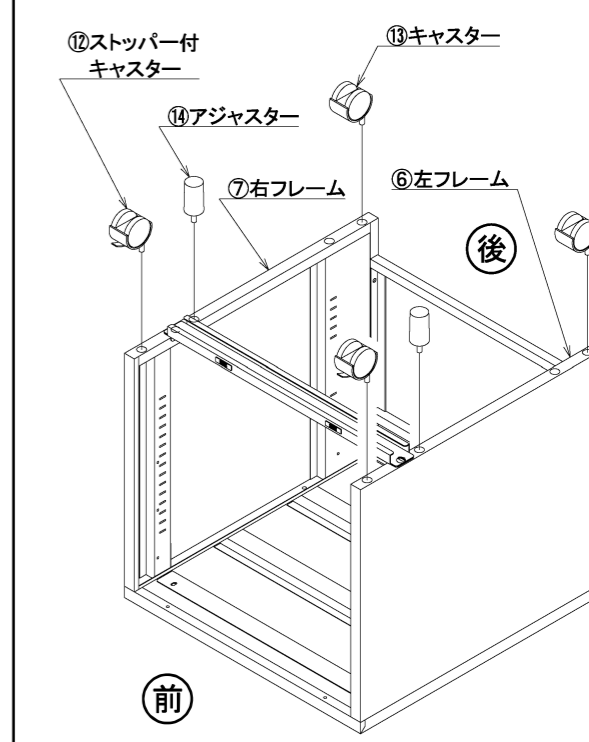
ユレ止め枠に上下はありません。



※本締めをしてください

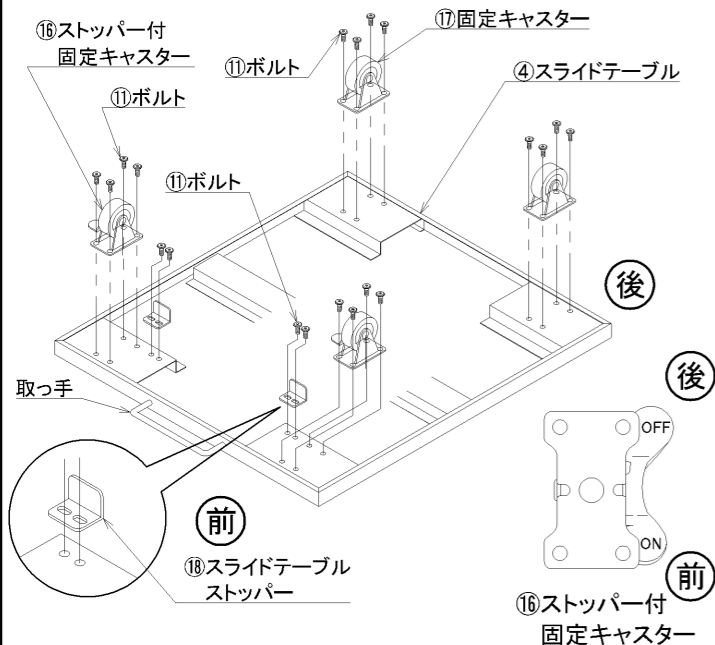
4 左右フレームにキャスター、アジャスターを取付けます。

キャスターはストッパー付が前に来るように取付けて下さい。



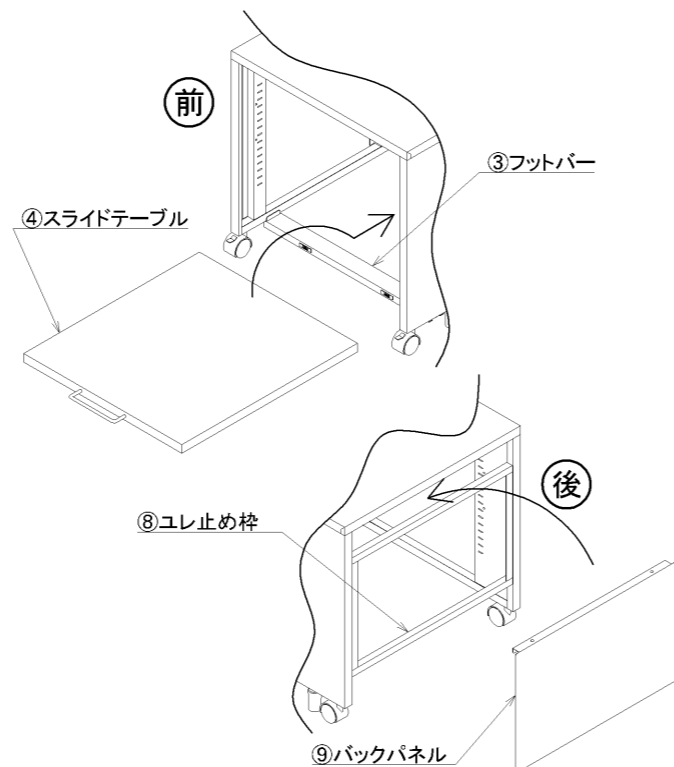
**5** スライドテーブルに固定キャスターとスライドテーブルストッパーをボルトで取付けます。

スライドテーブルは取っ手があるほうが前側です。固定キャスターはストッパー付が前に来るように取付けて下さい。ストッパー付固定キャスターは、レバーに「ON」の刻印がある方を前側にして取付けて下さい。スライドテーブルストッパーに左右はありません。



**6** 製品を起してスライドテーブルを差し込み、ユレ止め枠にバックパネルを引っ掛けます。

スライドテーブルの後側の固定キャスターを、フットバーより奥になるように設置します。



**使用上のお願い**

**■安全にご使用頂くために守って頂きたいこと**

- 製品の上に腰掛けたり、乗ったりしないでください。転倒や転落の恐れがあります。
- 床が傾斜している場所や不安定な場所でご使用になりますと安定が悪く、転倒や事故の原因になりますので、必ず平坦で安定した場所でご使用下さい。
- ▲キャスター付きの商品はエレベーターの入り口など段差があるところでは無理に移動しないでください。キャスターおよび、キャスターの座が変形、破損する恐れがあります。
- ▲コンピュータ等をデスク、ラックに乗せたまま移動しないで下さい。万一、コンピュータを乗せたまま移動したためコンピュータが転落し、ハード及びその中のデータ等ソフトが破損いたしましても当社では責任を負いかねます。

- ご使用中にボルトやネジのゆるみによるガタツキが生じたときは締め直してください。ゆるんだままでご使用になりますと、変形や破損および転倒などの原因になります。
- 製品の分解、改造や部品を外したり、外れたままでご使用にならないようお願い致します。

**■ お手入れの仕方**

<天板、木製棚板のお手入れ>  
日常のお手入れは、柔らかい布でから拭きしてください。ワックス、クリーナーをご使用の際は、ワックス、クリーナーの使用説明書をご理解の上、ご使用下さい。  
\* 注意) 水に濡れたままにしておくことや、化学ぞうきん及び、アルコールやシンナー系の溶剤をご使用になると目割れや変色する場合があります。

<金属部のお手入れ>  
日常のお手入れは、柔らかい布でから拭きしてください。  
\* 注意) シンナー系の溶剤を使うと、表面の塗装が損傷し、変色などの原因になります。

<汚れが著しい場合>  
汚れが著しい場合は、下記の手順で汚れを落としてください。  
1. 薄めた中性洗剤につけた布をかたく絞って拭いてください。  
2. 水につけた布をよく絞って洗剤が残らないように拭いてください。  
3. 乾いた柔らかい布で水分を残さないように拭き取ってください。  
\*汚れが落ちない場合は、1 から 3 の作業を繰り返してください。

**■ この商品を末永くご利用いただくためのお願い**

- この商品は室内または屋内用です。屋外や水のかかる場所などではご使用にならないでください。サビや変色などの故障を引き起こす原因となります。
  - 直射日光またはストーブの熱、クーラーの風が直接当たる場所や、高温、湿気及び乾燥の著しい場所でのご使用は避けてください。変色や変形(ソリや目割れなど)の原因となります。
  - 製品の上に加熱したナベ、ヤカンなどを直接置かないでください。直接置くと白い跡が残る場合があります。また、取れなくなる場合があります。また、変色、変形の原因になりますので、必ず茶たぐやナベ敷きを使用してください。
  - 天板に金属や陶器などの堅いものを直接置く場合は、表面に傷が付かないよう丁寧に扱ってください。
  - 天板の上でボールペンなど先の硬いものを直接使うと、跡が残る場合があります。この際は、必ず下敷きなどをご使用ください。
  - 製品の上に飲み物をこぼしたままや、濡れた布などを放置しないでください。表面材のふくれやソリ及び、塗装面の変色(特にシンナー系の溶剤は注意)の原因になりますので、水分が残らないように拭きとってください。
  - 移動するときは持ち上げて行ってください。(キャスター付きの場合はキャスター前輪のストッパーを解除して移動してください。)引きずって移動させますと床に傷付き、製品の破損の原因にもなりますので注意してください。
  - 製品の水平が保たれていないと、ぐらつきや歪みが生じ、製品の変形の原因となります。
- \*乱暴な取り扱いや用途以外のご使用はお避けください。

**■ 電源付きファニチャーの場合**

- 本体コンセントの合計消費電力がコンセントに記入、刻印されている最大入力数を超えないようにしてください。
- コードを束ねてのご使用はお避けください。コードが過熱して火災の原因となります。
- コードをステップルや釘などで固定することは禁止されています。
- 濡れた手で差し込みプラグを抜き差ししないでください。感電の恐れがあります。
- 差し込み口に導電性のある硬貨、工具等を差し込まないでください。感電や火災の原因となります。
- このコンセントは屋内用です。気温が-10~40℃の範囲内でご使用ください。腐食性ガスや可燃性ガス、水のかかる場所、高温や低温、衝撃や振動、粉塵などの影響を受ける場所ではご使用できません。

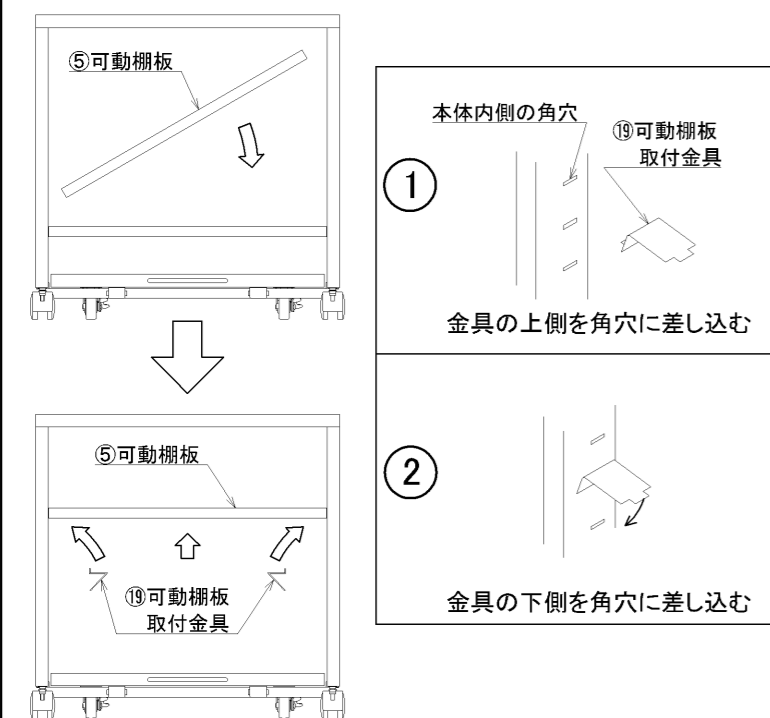
**■ アフターサービス**

本製品が万一製造上の不都合により不備が生じた場合には、無料で修理いたします。また、お取り扱いによる破損の場合は、実費にて修理させていただきます。  
アフターサービスなどの詳しいお問い合わせは、お買い上げの販売店、又は下記当社までお申し付けください。  
東日本地区 東京サブライセンター TEL(03)5763-0011  
西日本地区 岡山サブライセンター TEL(086)223-3311

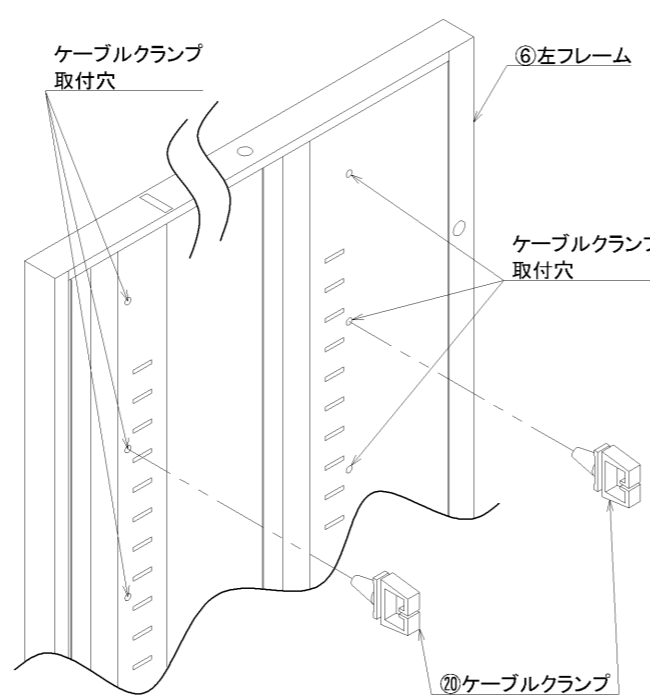
\*本文を熟読しご理解頂いた後は、組立説明書と共に必ず大切に保存しておいてください。  
この製品を第三者に貸すときはこの説明書も共に貸し出し、よく読んでからご使用されるようご指導ください。

**7** お好みの位置に可動棚板とケーブルクランプを取付けて完成です。

可動棚板を斜めにして本体の内側に入れ、下図の要領でお好みの位置に可動棚板取付金具を取付け、可動棚板を載せます。



左右フレーム内側前後各3箇所ある丸穴のお好みの位置に、ケーブルクランプを差し込みます。



**製品に関するお問い合わせ**  
製品の品質管理には細心の注意を払っておりますが、万一、不都合な点や製品に関するお問い合わせなどがございましたら、お買い求めの販売店、または右記までお気軽にご相談ください。

**サンワサプライ株式会社**

岡山サブライセンター / 〒700-0825 岡山市北区田町1-10-1  
TEL 086-223-3311 FAX 086-223-5123  
東京サブライセンター / 〒140-8566 東京都品川区南大井6-5-8  
TEL 03-5763-0011 FAX 03-5763-0033

<https://www.sanwa.co.jp/>